宮大医総第１０６号
令和８年１１月９日

関係国公私立大学長
関係機関の長　　殿

宮崎大学医学部長
盛　武　　浩　（公印省略）

感染症学講座寄生虫学分野教授の推薦について（依頼）

謹啓　時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。
　さて、本学医学部では感染症学講座寄生虫学分野の教授候補者１名を公募することとなりました。
　ついては、御繁忙中のところ恐縮に存じますが貴学（機関）及び関連施設に適任者がございましたら、下記により御推薦くださるようお願い申し上げます。
　なお、寄生虫学分野では学部教育（教養教育を含む）、大学院教育、研究を担当していただく予定です。

謹白

記

１　応募締切日　令和９年１月１５日（金）必着

２　応募資格
（１）　医師免許及び学位（医学博士・博士（医学））を有すること
（２）　医学部における寄生虫学をはじめとする感染症学分野の教育・研究に強い熱意と意欲を持ち、優れた研究業績を持つ者
（３）　大学院学生の教育・研究指導ができる者

３　提出書類
（１）推薦書（原本に限る）・・・・・・・・・・・・・・・・・　別紙様式１
（２）履歴書（原本に限る）・・・・・・・・・・・・・・・・・　別紙様式２
（３）業績目録（一般講演を除く）・・・・・・・・・・・・・・　別紙様式３及び４
（４）主要論文（著書及び総説は除く）のうち、主なもの１０編（個別にデータを分け、ファイル名の先頭に 01. ～10. を付したもの）
（５）上記（４）の主要論文１０編の概要　・・・・・・・・・　別紙様式５
（６）医学部学生に対する教育の実績と方針、自分の研究の概要と今後の展望及び担当分野の管理・運営に関する抱負などをＡ４判２枚（３０００字程度）にまとめたもの
（７）研究費・助成金等採択状況・・・・・・・・・・・・・・　別紙様式６
（過去１０年間の科研費、その他の助成金など、課題名、代表／分担の別、金額も記載）

※本学様式を
http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/wp-content/uploads/2026/10/03_yoshiki1.docx
からダウンロードの上作成すること。
※（１）、（２）については、紙媒体を提出のこと
（３）から（７）については、PDF 化した電子媒体を提出のこと（USB メモリや CD-R などでの郵送又は持参）

４　書類提出先
〒８８９－１６９２
宮崎県宮崎市清武町木原５２００
宮崎大学医学部長
※郵送の場合は書留とし、封筒の表に「感染症学講座寄生虫学分野教授応募書類在中」と朱書してください。

５　待遇等
（１）着　　任　　日：令和９年１０月１日以降（選考状況により変更あり）
（２）任　　期：５年間　※再任審査の結果に基づき大学が必要と認める教員については、雇用期間の定めのない教員して更新することが可能です。
（３）給　　与：本学業績連動給与制教員給与規程に基づき支給
（４）勤 務 形 態：専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、１日 7 時間 45 分相当）
（５）休　　日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始
（６）休　　暇：年次有給休暇、その他特別休暇（結婚、忌引、リフレッシュ、夏季、病気、産前、産後）、育児休業（無給）等
（７）保　　険　　等：共済保険・厚生年金等・雇用保険・労災保険に加入

６　問い合わせ先
宮崎大学医学部総務課学部系人事係長
TEL０９８５（８５）９０２７

７　そ　の　他
（１）関連分野での資格がありましたら、別紙様式２に記載してください。
（２）選考の過程において、候補者（３名程度）に講演をお願いします。また、それ以前に選考委員会によるインタビューをさせていただく場合もあります。
講演等にかかる旅費・滞在費等については、すべて応募者の自己負担となります。
なお、社会情勢等により、講演等をオンラインで行うことになった場合には、その際に発生する通信費及び機器にかかる費用も、すべて応募者の自己負担となります。
（３）応募の際に提出された書類及び電子媒体は原則として返却しません。
（４）宮崎大学での男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先して採用します。
（５）国家公務員・地方公務員等から引き続き本学に採用されることとなった場合でも、退職手当は原則として通算されません。